

# 勇往邁進

「子育て」「教育」「健康」「経済」そして「安全・安心」への取り組み、これら5つの取り組みが互いに結びつき、ひとつの「輪」となることで、大磯に住みたい、大磯に住み続けたいと思う人の輪を広げ、定住人口の安定化へとつなげていきたいと思っています。そのために、直面するいかなる課題にもひるむことなく勇敢に突き進む「勇往邁進」を胸に、さらなる本町の発展をめざします。



2月13日(木)に行われた町議会本会議において、中崎町長が令和2年度の町政運営の基本的な考え方となる施政方針を述べました。

図 政策課 内線290



大磯駅前

危険なブロック塀の解体に対する補助制度や、災害時の拠点となる役場新庁舎

の整備に向けた基本構想の策定など、「災害による死者を1人もださない」、防災・減災対策の取組みを充実します。

大磯駅前については、駅を利用する全ての方が、安全に安心して利用できる環境を整えるための取組みを、関係機関との協議のうえ進めていきます。

そして、ひきこもりや認知症、虐待、DV(ドメスティック・バイオレンス)、貧困などの悩みを抱えている方々を孤立させないために、「地域とのつながり」を回復させるための取組みを進めます。

また、高齢世代の皆さんが、住み慣れた地域で安全に安心して暮らすことができるための終活支援への取組みについて、引き続き検討を進めます。



石坂卷子記念子育て支援センター

妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援体制を構築するため、10月から小児医療費助成制度の所得制限を撤廃し、通院に掛かる医療費補助の対象を中学3年生まで拡充します。

また、「横溝千鶴子記念子育て支援総合センター」と、昨年11月に開設した「石坂卷子記念子育て支援センター」を、東西の子育て支援の拠点として連携を図りながら、相談支援などの充実に努めます。

この他にも、母子保健コーディネーターにより、妊娠期から子育て期まで切れ目ない相談体制の充実を図るとともに、「出産後の母親の健康診査」や「新生児の聴覚検査」への助成制度を新たに設けることで、より一層の子育て支援を進めていきます。

## 子育て

## 定住人口の安定化

## 安全・安心

## 教育

## 健康

## 経済



横溝千鶴子記念教育研究所

1月に開所した「横溝千鶴子記念教育研究所」では、児童・生徒や保護者、教職員に対する相談や支援を行い、一層のサポート体制を構築します。

そして、より信頼される学校づくりへの取組みとして、学校運営協議会制度、いわゆる「コミュニティ・スクール」の導入に向けた研究・検討を引き続き進めていきます。

また、昨年の小学校に続き、中学校にタブレット型パソコンを導入し、ICTの活用による将来の情報化社会に対応できる教育の情報化推進に努めます。

中学校給食については、子どもたちが笑顔になるような給食を1日も早く再開できるように、給食施設の整備に向けて教育委員会とともに考えていきます。

10年目を迎える「おあしす事業」は、加齢による身体の衰えなどのフレイル(虚弱)予防を中心に、新たな取組みを進めていきます。

また、「大磯町歯と口腔の健康づくり推進条例」に基づき、新たに「口腔がん検診」を実施するとともに、妊婦に加えて産後の母親への「産婦婦科健康診査」を実施するなど、歯と口腔の健康づくりの推進にも努めます。



おあしす24 健康おおいぞ

スポーツにおいては、「全国健康福祉祭」、通称「ねんりんピック」が令和3年度に神奈川県で開催されます。本町は「サーフィン競技」の会場となることから、令和2年度は実行委員会を設立し大会開催に向けた準備を進めていきます。

令和2年度は、「大磯港賑わい交流施設」などを販売し、「農業」「漁業」「商工業」の拠点として、賑わいの創出を図ります。

農業については、「人・農地プラン」の作にも「自伐型林業」の担い手を育成し、森近年増え続けている「空き家」は、町の活性化のため、成に着手します。また、鳥獣害対策のため

このような「観光」「農業」「漁業」「商工業」が一体としていきます。



自伐型林業

## 令和2年度の主な事業 「紺碧の海に緑の映える住みよい大磯」の実現のために

町の指針である、第四次総合計画(平成18年度~令和2年度)の5つの施策の大綱に基づき、主な事業を紹介します。

### 1 安全で安心なあたたかみのあるまちづくり

- 新 防災資機材運搬車購入事業 677万円
- 新 子育て支援拠点施設運営事務事業 1,356万円
- 新 待機児童対策事業(小規模保育施設改修費補助) 2,625万円
- 耐震改修促進事業(住宅耐震改修・ブロック塀撤去等補助など) 292万円
- 小児医療費助成事業(所得制限の撤廃・中学生まで拡充) 8,534万円
- 妊娠出産前支援事業(妊婦健康診査・産婦健康診査・新生児聴覚検査など) 1,683万円
- 健康増進事業(地域とのつながり、成人歯科健診など) 387万円
- スポーツ健康イベント事業(チャレンジフェスタ、ねんりんピック助成など) 287万円

### 2 町民の力や知恵が集まるまちづくり

- 新 戸籍システム改修事業 2,111万円
- オリンピック・パラリンピック交流事業 448万円
- 広報運営事務事業 1,858万円
- 消防専用無線維持管理事業(1市2町消防指令センター共同運営) 1,037万円

### 3 人と自然が共生する循環のまちづくり

- 新 森林病虫害等対策自主事業 100万円
- 海水浴場振興事業 2,125万円
- 運動公園維持管理事業 2,171万円
- 大磯港みなとオアシス推進事業 565万円

- 再生エネルギー等推進事業 166万円
- ごみの分別及び減量化推進事業 191万円
- ごみ処理広域化運営事業(環境事業センター・リサイクルプラザ運営費負担金など) 1億1,169万円
- リサイクルセンター運営事務事業 1億5,334万円

### 4 心豊かな人を育てるまちづくり

- 新 国府小学校施設整備事業 1,016万円
- 新 大磯小学校施設整備事業 944万円
- 新 郷土資料館施設整備事業 420万円
- 子ども・子育て支援新制度運営事業(幼児教育・保育の無償化など) 5億4,909万円
- コンピュータ教育推進事業(中学校) 1,216万円
- 生涯学習推進事業(OISO学び塾など) 295万円
- 図書館資料整備事業 982万円
- 文化財保護事業 472万円

### 5 個性と魅力と活力のあるまちづくり

- 歴史的建造物等維持管理事業 637万円
- 明治記念大磯邸園整備事業 1億 212万円
- 国府本郷西小磯1号線整備事業 6,219万円
- 都市交通推進事業(交通空白区域等へのバス・タクシーの運行など) 2,201万円
- 農業振興普及事業 94万円
- 農地活用・鳥獣対策事業 986万円
- 商工業振興対策事業 2,700万円
- 観光振興対策事業 1,590万円
- 新たな観光の核づくり推進事業 104万円
- ポートハウスてるがさき管理運営事業 1,373万円